



かもがわさんからのお知らせ

まな ぼうさい
学ぼう! 防災

しもりゅうくんの まなぼうさい

いざという時に備えて、親子で楽しく
防災について学んでみませんか。
災害時に役立つ調理法でカレー作りと、
災害時や日常生活でも活用できる
「パラコード」を使った
キーホルダーづくりに挑戦します。

開催日時

令和8年
2月6日(土)
10:30~13:00

開催場所

下京総合福祉センター
3階 会議室

参加費
要

詳細は、
12月頃本会Instagramにて
お知らせします。



ちいき ふくし かつどう
タテヨコナメな

地域福祉活動 実践交流会

学区社協活動の“今”を
知ることができるイベントです。
見る・聞く・体験の
3コーナーを用意しています。
聞くコーナーは申込制・先着順となります。
見る・体験コーナーは申し込み不要、
出入り自由です。
お気軽にご参加ください。

開催日時

令和8年
12月3日(木)
14:00~16:00

開催場所

下京総合福祉センター内
下京協働スペース2階

す で あ
好きに出会おう!

まぼろし アートギャラリー

孤独孤立の問題が深刻化する
現代において、今 芸術を通じて
人との繋がりに触れてみませんか?
普段、想いを表現しにくい方などの
絵画や立体作品に楽しみながら触れ、
あなたの好きを見つけてみてください!

開催日時

令和8年
11月26日(木)
~12月3日(木)
9:00~16:00 ご自由にご覧ください

開催場所

下京総合福祉センター内
下京協働スペース2階

日常生活自立支援事業 生活支援員 養成研修

高齢者や知的・精神障害がある方の
金銭管理や福祉サービス利用時のサポートなどをする
「生活支援員」の養成研修を開催します。
登録するためには、講座を全て受講することが条件です。

申込・問い合わせ先

京都市社会福祉協議会
TEL.075-354-8734
または右記の二次元コードにて



受講者
募集

研修①

令和8年
11月26日(木)
9:30~12:20

ビデオ視聴会
(オンライン視聴可)

資格要件

- ①おおむね20歳から満75歳未満の方
- ②社会福祉に興味のある方
- ③平日9:00~16:00の間で、
月1回~週1回程度の活動が可能な方
1回の活動時間は30分~1時間半程度。日時は利用者との調整によります。

研修②

令和8年
11月26日(木)
13:20~16:15

ひと・まち交流館京都
2階 大会議室

ミニチュア版 しもりゅうくんが できました!

今後、地域福祉活動の様々な場面で
登場すると思います。お楽しみに!



事業の詳細については、
区社協ホームページや
Instagramでご確認ください。

ホームページ



Instagram



社会福祉法人 京都市下京区社会福祉協議会 広報誌 第45号

SHIMOGYO シモギョーミーツ MEETS

vol.
45

INTERVIEW

しもぎょうく

下京区の

地域福祉活動に関わる人って どんな人?



社会福祉法人
京都市下京区社会福祉協議会／下京区ボランティアセンター／下京区地域福祉推進委員会
京都市下京区花屋町通室町西入乾町292 京都市下京総合福祉センター 3階 TEL.075-361-1881 FAX.075-361-1663

kyoto
こころつながる
プロジェクト

kyotoこころつながるプロジェクトでは、
多様性を尊重し、全ての人が安心して
暮らせる地域づくりを目指しています。

2026.9

下京区の 地域福祉活動に 関わる人って どんな人？

地域福祉活動の主役は、地域で暮らすすべての人です。

活動を支える人、参加する人、見守られる人、
それぞれが地域の大切な人です。

今回のインタビューでは、さまざまな立場から見た
地域福祉活動の魅力や役割をお届けします！

立場を超えて
繋がる居場所

インクル

参加者の
Hさん・Kさん
Tさん・Iさん

活動日 毎月第4金曜日 13時30分～
会場 下京総合福祉センター 2階

これからインクルを紹介するなら？

インクルはみんなで創る居場所です。様々な年代の人が集まって毎月違う内容を楽しめます。参加に迷っている人は1歩踏み出してほしいです。

誰かと一緒に行くチャンス！役割があるので参加しやすいですよ！

インクル参加前後で
気持ちに変化はありましたか？

インクル参加前は自分が馴染めるか不安でした。インスタの投稿から内容や雰囲気事前に調べて不安を軽減させていました。参加してみると人との繋がりが増えて安心できる場になりました。インクルをきっかけに外出の機会が増えて生活環境の改善や性格が明るくなった気がします。

ボランティア活動

男性の居場所づくり 手話サークル
下京男塾 & つばみの会

吉川さん

下京男塾 活動日 (定例会) 毎月第1金曜日 10時～
会場 下京総合福祉センター 3階

つばみの会 活動日 毎週火曜日 10時～
会場 下京総合福祉センター 3階

ボランティア活動を
始めたきっかけは何ですか？

定年退職後に周囲とのつながりが疎遠になったことで、誰かとつながりを持ちたいと思い、手話サークルや下京男塾の活動に参加するようになりました。

活動の魅力は何ですか？

一人ではなく誰かと一緒に活動することで、前向きな気持ちになれます。いつまでも元気にいるための秘訣としてボランティア活動を続けていきたいです。

活動始めて
気持ちの変化はありましたか？

若者と同じことをしたいという気持ちで、ボランティア活動に励んでいます。活動が続ける中で、これまで関わりのなかった方との交流が生まれ、生活の質が向上しました。新しいことを積極的に取り入れて気持ちだけでも若返りたいと感じています。

地域の繋がりを深める活動

郁文社会福祉協議会

寺田会長

郁文民生児童委員協議会

竹内会長



*12月3日 タテヨコナメな地域福祉活動実践交流会で、実践報告を予定しています！

人形劇サークル

さんりんしゃ

「さんりんしゃ」という名前には、子どもが最初に乗る乗り物のように、夢を運べるサークルでありたいという願いが込められています。

活動日 毎週木曜日 10時～
会場 下京総合福祉センター 3階

活動の中で印象に
残っていることは何ですか？

施設公演後にもらったありがとうメッセージや、涙を流して喜んでくれた人の姿、目を輝かせて人形を見つめる子どもたちの表情です。

長年活動を続けてこられた原動力は何ですか？

活動の原動力は、「やっていて楽しい」という気持ちと、仲間と笑い合い、ほっとできる居場所があることです。

これから活動を始めたい方、
参加したいと思っている方へ

仕事と両立しながら参加していた頃、「できることだけでいい」と仲間に声をかけられ救われました。無理せず自分のペースで楽しめる活動です。メンバー募集中です！

活動で特に力を入れていること、
大切にしたいことは何ですか？

- ・洛友中学校とのつながりを大切にし、文化祭や球技大会への参加、郁文夏祭りでの交流などを行っています。
- ・「郁文学区に住んでいて良かった」と感じてもらえる地域を目指し、顔の見える関係性をつくるための取組に力を入れています。

活動のやりがいや嬉しかったエピソード

- ・地域の方から「いつもありがとう」と声をかけてもらい、自然に挨拶を交わせるようになったときに、活動を通して繋がりができていることを実感し、やりがいを感じます。
- ・一緒に活動する仲間が増えていくことも喜びの一つです。

今後やりたいことや、地域の方へのメッセージ

- ・今年実施する三世代交流クリスマス会をきっかけに、今後も継続していきたいと考えています。
- ・ぜひ地域行事に参加して、皆さんと一緒に楽しんでください！

